

定額引き下げ措置 Q&A

Q:ガソリンなどに補助金が出ていて、5月22日から変わると報道があったが、これまでどのように変わるのか？

A:補助制度が変わると聞いております。これまでは資源エネルギー庁がサンプル調査するレギュラーガソリンの小売価格が全国平均で185円程度になるよう上昇を抑えるものでしたが、5月22日からは最大10円程度、値下がりするよう補助金が出ることになります。

ただ、一気に値下がりするのではなく、段階を踏んで、最初は5円程度、その後は1円程度安くなるように補助金が増えていく制度であると聞いております。

ただ、詳細までわかりかねますので、よろしければ資源エネルギー庁のコールセンターにお問い合わせください。

Q:灯油も 10 円の補助金がでるの？

A:ガソリンと軽油は10円ですが、灯油は5円となります。灯油は最初に5円補助金が出された場合、その後は補助金が増額されることはないと聞いております。

Q:新たな補助金が出されることで、5月22日からガソリンは10円安くなるのではないか？

A:一気に10円安くなるわけではありません。政府でも広報していると思いますが、今度の制度は基本的には段階を踏んで、1週目は5円程度、その後は週に1円程度安くなるように補助金が増えていき、最大 10 円(灯油は5円)になる制度であると聞いております。私たちも時々のコスト変動に応じて価格を決めていくことになります。

Q:ガソリンが5月22日から10円安くなると聞いた。昨日も通りかかったが変わっていない。

10円安くなっていないのはおかしいじゃないか？(補助金を懐にいられているのではないか。)

A:これまでの補助事業もそうですが、こうした補助金は元売会社等に出されるもので、私たち販売業者に出るものではありません。元売会社等は補助金を受けて、卸価格を値下げしていきます。我々は自社の仕入れ価格に連動して小売価格を決めていますので、価格を下げられない時もあります。

また、補助金が適用されていない5月22日以前に納品された在庫も残っているため、いつから何円安くなるとは現時点では申し上げにくいです。

Q:補助金が10円出るから、これからは175円ぐらいが当たり前になるのか。

A:今度の補助金は原油価格や為替によって卸価格が変動します。例えば、原油価格が上がり、為替も円安が進んでしまった場合、補助金の10円があったとしても、値上げせざるを得なくなります。ただ、原油コストや為替の先行きは誰にもわからないので何とも言えません。

※ 資源エネルギー庁のコールセンター:0120-476-060

受付時間(土日・祝日・年末年始除く) 午前9:00~12:00 午後13:00~18:00

(全石連作成資料)